すこやか通信 アグリ生活

あぐりっしゅ※

AGRICHE 2026.10

※「あぐりっしゅ」は、アグリとフランス語のリッシュ（riche/ 豊かな）の造語です。

vol.142 秋の彩り 深まる季節

秋も深まり、木々の葉が少しずつ色づき始める季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

十月は金木犀の香りや色鮮やかな紅葉など、秋ならではの楽しみが増える時期ですね。身近な自然に目を向けながら、ゆったりと秋のひとときを楽しんでいきたいですね。



アグリ生活のお役立てレシピ

インスタグラム・クックパッドで
レシピを公開しています！

アグリ生活の商品で楽しくおいしいレシピをご紹介。

@agri_life_natural

@cook_40306116

お客様のお声「うれしいお声」頂きました！



「鮮やかな色！」

お味も美味しい。リピートまちがいなしです！

（神奈川県　K・S様）



「定期で頼んでいます！」

飲み物に入れて取り入れてます。何にでも混ぜやすく、気に入って飲んでいます！

（埼玉県　S・N様）



「友人へ贈りました！」

毎日何を飲もうか選ぶのが楽しみ、と喜んでもらえました！

（静岡県　S・K様）



「珍しいホットケーキミックス！」

珍しい青色のミックス粉なので、完成した姿が楽しみです！包装なども丁寧で心遣いを感じます。

（大阪府　K・N様）

※お客様の感想であり、効果・効能を示すものではありません。

お客様のお声大募集！

お礼プレゼント！あなたのお声お待ちしております♪

※ハガキでの応募を終了し、応募フォームからの応募へ変更致しました。

あぐりっしゅのプレゼント企画に応募頂けますと、抽選で下記の特典をプレゼント！

アンケート&応募フォームはこちらから！

アンケート上でご選択いただいた ご希望商品をプレゼント！

発行物に掲載されたお客様

楽天のお客様の場合はレビュー掲載で 30%OFFクーポンをプレゼント！



COUPON 30%OFF

※本アンケートで取得しました個人情報につきまして、目的外の利用をする事はございません。

アグリ生活 AGRI SEIKATSU

日本アドバンストアグリ株式会社 商品センター
〒520-2362 滋賀県野洲市市三宅457

☎ 0120-977-625
平日 10:00～21:00／土日祝 10:00～18:00
Fax.077-588-6122

公式オンラインストア
https://www.agri-life.jp/
アグリ生活

「楽天市場」「Amazon」「Yahoo!ショッピング」「Qoo10」「au PAY マーケット」にてお買い求めいただけます。

※取扱商品、在庫状況は店舗により異なりますので、予めご了承ください。



今月の
注目商品

新登場。植物由来の恵みで叶える、
青のウェルネス習慣。

美しさとしなやかな強さを、一杯のブルーに。

「最近、体が重い…」そんなあなたに試してほしい、全く新しい青いプロテイン。
100%植物性エンドウ豆プロテインアイソレートとバタフライピーを合わせた
カラダにやさしいエイジングケアプロテインです。
いつもの一杯に取り入れて、自分らしく輝く健やかな習慣を始めませんか？

VEGE-FLY ベジフライ
ビープロテインアイソレート
バニラ風味 120g



キレイも、しなやかなボディも。
欲張りな大人のプロテイン。

脂質や糖質が極めて少なく高タンパクなエンドウ豆プロテインアイソレートを使用。アントシアニンが豊富な美のハーブバタフライピー配合でエイジングケアをプラスしました。



毎日飲むものだから
カラダにやさしい成分で

グルテンフリーや品質、続けやすさにもこだわりました。天然甘味料ステビアのすっきりとした上品な甘さと、バニラ風味に仕上げた味わいは毎日飽きずに美味しく続けられます。

vol.71

健康の、おはなし。

ひと口ずつ味わう：10月の食事ペースケア

10月は新米やきのこ、いも類など、秋の味覚が食卓に並ぶ季節です。忙しいと、食事を急いで済ませてしまうこともありますが、今月はよく噛んで味わうことを意識してみましょう。

ご飯は噛むほどに甘みが感じられ、きのこは香りや食感も楽しめます。ひと口を小さめにし、ときどき箸を置くと、食べる速さを見直すきっかけになります。まずは一日一食、食事にゆっくり向き合う時間をつくり、よく噛む習慣を毎日の食卓に取り入れていきましょう！

季節を楽しむ
「秋の七草」

Agri Life
ハーブに魅せられて vol.55

空が高く感じられ、道端の草花にも秋の表情が見えてくる10月となりました。今号は、秋の七草と、その一つである萩にまつわる植物文化についてお話しします。

■歌に残された七つの花



秋の七草は、萩（はぎ）、尾花（おばな）、葛（くず）、撫子（なでしこ）、女郎花（おみなえし）、藤袴（ふじばかま）、桔梗（ききょう）です。尾花はススキの別名です。風に揺れる穂にも、秋の風情があります。

秋の七草の由来として知られるのが、『万葉集』に収められた山上憶良の歌です。秋の野に咲く花を指折り数え、続く歌で七つの名を挙げています。歌に登場する「朝顔」は、現在の桔梗を指すという説が広く知られています。野の花を一つずつ数え、名前を歌に残す。そのまなざしを思うと、遠い昔の秋も少し身近に感じられます。

■眺めて楽しむ秋の七草



七草粥で親しまれる春の七草に対し、秋の七草は主に花や穂を眺めて楽しむものです。夏のうちから咲き始める花もあれば、秋風の中で穂を揺らすものもあります。見頃は種類や土地によって異なり、10月には花を終えているものもあります。

咲いている花だけでなく、風にそよぐ穂や、花のあとに残る枝にも目を向けてみる。そこにも、季節の移ろいを味わう楽しみがあります。名前を一つ覚えるだけでも、いつもの散歩道で目に留まる景色が少し変わってきます。

■小さな花に秋を見つける

草かんむりに「秋」と書く萩は、細い枝に小さな花を咲かせます。風を受けてしなやかに揺れる枝先と、寄り添うように並ぶ花。近くで眺めると、花は豆の花を思わせる形をしています。七草の一つでありながら、萩はマメ科の木の仲間なのです。

月見のしつらえには、ススキや団子とともに萩を添える習慣もあります。月を見上げるひとときに、野の草木をそばに置く。そんな風景からは、植物とともに秋を楽しんできた暮らしが伝わってきます。



■花の名前が食卓にも

秋に親しまれる「おはぎ」の名も、萩の花に由来するといわれています。春の「ぼたもち」は牡丹、秋の「おはぎ」は萩と、季節の花に重ねた呼び名です。呼び方は地域や店で異なりますが、お菓子の名前から花を思い浮かべるのも楽しいものですね。

今年の秋は、草花の姿や名前を手がかりに、身近な季節の物語を探してみてはいかがでしょうか。

次号（11月号）では、山茶花と冬を迎える花の文化について取り上げます。寒さの訪れとともに庭を彩る花の物語をお届けします。どうぞお楽しみに。



アグリ生活

過去の会報誌はこちら

日本アドバンストアグリでは、東南アジア原産のハーブを活用した商品を取り扱っております。
東洋ハーブの魅力や当店のハーブについてのこだわりを紹介するコーナーです。